

令和7年度

第4回学校運営協議会



第3学年 スポーツイベント（ドッジボール大会）

令和8年2月9日（月）14：00～16：00

浜松市立上島小学校

第4回学校運営協議会 次第

14:00 ~ 14:10 開 会 【司会：高橋、記録：清水】

- 1 会長あいさつ
- 2 校長あいさつ
- 3 議長の選出（出席した委員の中から互選）
- 4 前回会議録の確認 資料1

14:10 ~ 15:35 熟 議 【司会：議長】

- 5 熟議
 - (1) 令和7年度学校関係者評価、及び次年度への改善策について 資料2
 - (2) 令和8年度の学校運営基本方針（案） 資料3
 - (3) 令和7年度学校運営協議会委員の自己評価 資料4
 - (4) 令和7年度「夢育やらまいか事業」について

15:35 ~ 16:00 【司会：高橋】

- 6 学校支援活動の報告【学校支援CD】
- 7 曳馬協働センター、浜松市教育委員会総務課地域連携グループ より
- 8 連絡事項
・委員について

16:00 閉 会

学校運営協議会での「熟議のルール」

★学校運営協議会とは？

学校運営と学校運営について必要な支援について協議する機関。そのため、学校運営についての熟議の充実がポイント！

★「熟議」とは？

多くの当事者（委員）による「熟慮（よくよく考えること）」と「議論」を重ねながら、課題解決を目指す対話をする。

★「熟議」のルール

- ◎他人の意見を尊重し、否定しない。
- ◎できるだけ多くの方が発言できるようにする。
- 傾聴（目を見て、うなずいて、笑顔で、聴く）
- 発言は、分かりやすく、簡潔にする。
- 建設的（ポジティブ）な意見を言う。
- 他人の意見を参考に、どんどん発想をふくらませていく。
- 共感して考えが変わった場合には、そのことを伝える。



令和7年度 学校評価アンケート 前期・後期比較

※下線…80%未満

資料2

質問内容	児童				保護者				教職員			
	R6後期		R7後期		前期		後期		前期		後期	
	あてはまる + だいたいあて はまる	あまりあてはま らない +あてはま らない	あてはまる + だいたいあて はまる	あまりあてはま らない +あてはま らない	あてはまる + だいたいあて はまる	あまりあてはま らない +あてはま らない	あてはまる + だいたいあて はまる	あまりあてはま らない +あてはま らない	あてはまる + だいたいあては まる	あまりあてはま らない +あてはま らない	あてはまる + だいたいあては まる	あまりあてはま らない +あてはま らない
子供たちは、気持ちのよいあいさつや、時と場に応じた言葉づかいをすることができる。	91%	9%	92%	8%	81%	17%	83%	12%	<u>73%</u>	27%	<u>78%</u>	22%
子供たちは、善悪の区別や公共のマナーを考えた生活をする事ができている。	92%	8%	93%	7%	92%	6%	86%	7%	<u>62%</u>	38%	<u>78%</u>	22%
子供たちは、自分なりの目標をもち、運動や健康づくりに取り組んでいる。	94%	6%	93%	7%	<u>74%</u>	23%	<u>77%</u>	20%	86%	14%	<u>88%</u>	12%
子供たちは、健康や安全に気を付けて生活している。	95%	5%	97%	3%	86%	13%	88%	11%	81%	19%	<u>88%</u>	12%
子供たちは、自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりしながら、学習に取り組んでいる。	93%	7%	92%	8%	80%	15%	84%	10%	95%	5%	95%	5%
子供たちは、学習や行事を通して、自分が「できるようになったこと」や「分かったこと」に気付いている。	94%	6%	94%	6%	90%	7%	89%	8%	97%	7%	97%	3%
子供たちは、楽しく学校に通っている。	92%	8%	96%	4%	93%	6%	93%	6%	100%	0%	100%	0%
子供たちは、「成長している」という思いをもっている。	92%	8%	94%	6%	88%	7%	87%	7%	100%	0%	98%	2%
子供たちは、自分のよさに気付いている。	90%	10%	94%	6%	<u>79%</u>	13%	<u>78%</u>	15%	84%	16%	90%	10%
子供たちは、周りの人のよさや成長を見つけている。	93%	7%	96%	4%	84%	10%	84%	10%	95%	5%	92%	8%
子供たちは、人の話を聞くことができる。	94%	6%	97%	3%	81%	17%	80%	17%	81%	19%	96%	10%
子供たちは、人に思いやりをもって接したり、人が困っているときに助けたりしている。	93%	7%	94%	6%	91%	6%	91%	6%	95%	5%	97%	3%
子供たちは、自分の目標や自分で決めたことに向かって努力している。	93%	5%	94%	6%	<u>79%</u>	16%	<u>78%</u>	18%	92%	8%	94%	5%
学校は、子供たち一人一人を大切に指導・支援に努めている。(先生は、わたしが困っているときや分からないときに、助けてくれる。)	95%	5%	97%	3%	83%	6%	84%	8%	100%	0%	100%	0%
学校は、いじめのない集団づくりに取り組んでいる。(わたしたちは、いじめをゆるさないクラスをつくっている。)	90%	10%	93%	7%	<u>68%</u>	6%	<u>74%</u>	5%	100%	0%	100%	0%
学校は、いじめに対して、迅速かつ丁寧に対応している。(困ったら先生に相談できる。)	87%	9%	91%	9%	<u>54%</u>	5%	<u>58%</u>	4%	100%	0%	97%	3%
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。	97%	3%	98%	2%	/	/	/	/	/	/	/	/
子供たちは、【(学年+1)×10分間】、家庭での学習に進んで取り組むことができる。(宿題(家庭学習)に進んで取り組んでいる。)	93%	7%	96%	4%	<u>64%</u>	35%	<u>64%</u>	31%	/	/	/	/
学校は、たよりやブログなどを通して、家庭に学校での様子がよく分かるように伝えている。	/	/	/	/	<u>73%</u>	18%	<u>78%</u>	17%	97%	3%	83%	17%

【別紙2】 ◎ 令和7年度学校評価アンケート集計結果より

<成果>

- ・ 児童アンケートでは、全ての項目で、9割以上の高い評価でした。保護者の方が学校の活動に協力的である事、地域のボランティアが登校の見守りに携わっていただいたりすることで、教育活動が充実していると感じます。子供たちの活動の充実のために、職員も研修を重ね指導を継続していきます。
- ・ 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」という項目では、児童アンケートの中で一番高い数値となっています。いじめ対応に力を入れることで、こどもたちにもいじめに対する関心が高まり、学校経営目標「温かい学校風土の醸成」が子供たちに定着しつつあります。
- ・ 「子供たちは楽しく学校に通っている」「人に思いやりをもって接したり、人が困っているときに助けたりしている」が、保護者・児童・教職員ともに9割超えの高い評価でした。今後も、楽しく通うことができる教育活動や、子供たちの自己肯定感や自己有用感が高まるような授業を行ってまいります。

<課題>

- ・ 保護者アンケートでは「学校は、いじめに対して、迅速かつ丁寧に対応している」の項目で、評価が低い結果となりました。「よくわからない」と回答している御家庭も多く、いじめを防ぐ集団づくりやいじめの未然防止について、一層丁寧に進めてまいります。学校としていじめ対策を充実させるとともに、学校としての取組や対応について保護者の皆様により分かりやすく周知・説明していく必要を感じました。
- ・ 「善悪の区別や公共のマナーを考えた生活をする事ができている（よいこと・悪いことを考えて行動したり、まわりの人のことを考えて生活したりしている）」の項目では、学校運営協議会の中で「保護者と教員とで、評価対象が違うのではないか」との御意見をいただきました。そこで、保護者アンケートの主語を「お子さんは」から「上島小学校の子供たちは」に変更しました。学校における指導を継続するとともに、保護者や地域の方の声掛けによって児童の意識が高まっていることを感じました。今後も地域や家庭と連携し、子供たちが安全な学校生活を送ることができるよう、指導を充実させていきます。
- ・ 「【(学年+1)×10分間】、家庭での学習に進んで取り組むことができる」が、保護者で低い評価となりました。家庭学習のあり方を見直し、内容を改善したり、家庭との連携を強化したりしていきます。

<保護者自由記述>

- ◆ 「本校の子供たちの様子や教育活動における成果や課題」は、集約したところ、主として以下のような御意見がありました。
 - 登下校や挨拶に関する事
 - 学習活動や授業に関する事
 - 情報の発信に関する事
 - 学校行事に関する事
 - 生活指導に関する事
- 子供たちの教育活動が目標に沿ったものになるよう、いただいた御意見を取り入れながら令和8年度の教育活動を行ってまいります。

◎ 令和8年度に向けて

- ◎ 学校経営目標「温かい学校風土の醸成と浜松で一番通いたい学校経営の推進」のもと、すべての教育活動の土台となる「温かい学年・学級づくり」や「楽しく学び活動できる場の設定」を進めていきます。
- ◎ 重点方針を「かかわりの中で自他の成長、よさを実感できる子の育成」とし、「子供たちの自己肯定感・自己有用感を高め、ウェルビーイングのあふれる学校」となるような教育を行っていきます。学校におけるウェルビーイングを明確にし、児童、教員、地域が心身ともに満たされ、幸せや生きがいを感じられるような活動を目指します。
- ◎ 学校・家庭の連携・協力関係を一層深め、社会に開かれた学校を目指します。地域の人材や事物など学校外の教育資源を活用しながら学校の教育活動を進めたり、地域への愛着や親しみを育てたりしていきます。

<学校評価に基づくR8教育活動の改善策>

○いじめ対策に力を入れます。

- ・年間3回のいじめアンケートを行い、その結果に基づいて子供相談を行います。いじめとみられる事案については内容を把握し、いじめの加害者、被害者とも複数の教員で話を聞きます。状況を把握し、必要な指導を行うとともに、学校体制で情報を共有します。
- ・ホームページに本校の「いじめ防止基本方針」を載せ、保護者、地域にも学校の方針を伝えます。また、教育相談で保護者に伝えたり、学校運営協議会で伝えたりすることで保護者、地域に理解していただきます。
- ・いじめの未然防止に力を入れます。学校の教育活動全てが生徒指導につながるという考えのもと、学校体制で教育活動を行います。また、問題があったら学校や教員に伝えられるような環境づくりを心掛けるとともに、子供が楽しく通っているかということを保護者にも確認していただくよう投げかけます。

○家庭、地域との連携を強化するため、6月11日（木）の2時間目から5時間目まで学校公開とし、授業、給食、昼休み等の様子を御参観いただきます。授業の充実を図り、学校生活についての理解を促します。

○教育活動充実のため、PTA や学校支援コーディネーターとの連携を図ります。運動会や音楽会等の学校行事の際のボランティアを依頼します。また、学校行事の内容については地域や保護者等の意見をもとに改善してまいります。

○放課後の児童・生徒の運動場使用については、安全面や管理面の観点から、職員の勤務終了時刻である16時半までとします。

○水泳授業について、体調確認をさくら連絡網による「健康チェック」から本読みカードへと変更し、水泳期間中は毎日体調管理を行います。また、さくら連絡網による「健康チェック」を廃止し、必要に応じてアンケート機能による調査を行います。

☆令和8年度の主な日程・計画☆ (案)

※今後、変更となる可能性があります。

1 年度・学期の始めと終わり

1 学期始業式	4月 8日 (水)
入学式	4月 9日 (木)
1 学期終業式	7月 22日 (水)
2 学期始業式	9月 1日 (火)
2 学期終業式	12月 23日 (水)
3 学期始業式	1月 7日 (木)
修了式	3月 18日 (木)
卒業式	3月 19日 (金)



2 主な行事の予定 ↓教育課程会議中で未定

・教育相談【希望】	4月22日(水) ～5月1日(金)	・教育相談【希望】	12月14日(月) ～22日(火)
・参観会 〔普3時間日課〕	4月25日(土) ・2校時 授業公開 ・3校時 引き渡し訓練	・学校公開日	9月30日(水) ※給食～5校時公開 ※1年家庭教育講座
・振替休業日(参観会)	4月27日(月)	・修学旅行6年	10月14日(水)15日(木)
・運動会 (四ツ池陸上競技場)	5月22日(金) ※変更の可能性有り	・音楽発表会	11月13日(金)
・学校公開日	6月11日(木) ※2校時～5校時公開	・林間学校5年	12月3日(木)4日(金)
・個別面談【全員】	7月15日(水)～23日 (木)、27日(月)、28日(火)	・参観会	2月2日(火)

3 学年・曜日別授業時数

	月	火	水	木	金	合計
1年	4	5※①	5※①	5※①	5※①	24
2年	5	5	5	5	5	25
3年	5	6	5	6	6※②	28
4年	6	6	5	6	6	29
5年	6	6	5	6	6	29
6年	6	6	5	6	6	29

※①5月15日までと、
9月3日から11日まで
毎日4時間

※②7月10日まで金曜日5時間

4 完全下校時刻(帰りの会終了15分後の時刻)

学年	月	火	水	木	金
1年	13:30	14:20	14:45	14:20	14:20
2年	14:20	14:20	14:45	14:20	14:20
3年	14:20	15:15	14:45	15:15	15:15
4年	15:15	15:15	14:45	15:15	15:15
5年	15:15	15:15	14:45	15:15	15:15
6年	15:15	15:15	14:45	15:15	15:15

5 特別日課の下校時刻(帰りの会終了15分後の時刻) ※短縮4時間はありません。

普3日課(給食なし)	特4日課(給食あり)	特5日課(給食あり)	特6日課(給食あり)
11:25	13:05	14:05	15:00

※ 現在検討中です。最終決定したものは、年度初めに配付いたします。必ず、御確認ください。

校訓

誠 実

曳馬中学校区 目指す子供の姿

夢と希望と勇気をもって生きる子

学校教育目標

夢を持ち、ともに伸びる子

第4次浜松市教育総合計画(2025~2034)

基本理念「描く夢や未来の実現」

主体性 多様性・包摂性 信頼・協働

目指すこどもの姿

- 自分らしさを大切にすることも
- 他者と協働し、主体的に行動できるこども
- 自己調整しながら、粘り強く取り組むこども

学校経営目標

温かい学校風土の醸成と浜松で一番通いたい学校経営の推進

重点方針「かかわりの中で自他の成長、よさを実感できる子」の育成

自己肯定感・自己有用感を高め、ウェルビーイングのあふれる学校に

徳育(やさしさいっぱい)

かかわる子

自分らしさを大切に、
進んで仲間とかかわることができる子

- ・あいさつ ・言葉遣い ・異学年交流
- ・温かい聴き方と優しい話し方

子供たちは、気持ちのよいあいさつや、
時と場に応じた言葉づかいをすることができる
目標数値 90%

体育(元気いっぱい)

みつめる子

自分のよさや課題をみつめ、
成長を実感できる子

- ・自己理解 ・自己実現
- ・課題発見、課題解決

子供たちは、自分のよさに気づき周りの
人のよさや成長も見つけることができる
目標数値 85%

知育(やる気いっぱい)

たかめる子

未来の夢実現に向けて、
自分自身をたかめることができる子

- ・目標設定、振り返り
- ・自分を見つめ、他者理解へ

子供たちは、自分の目標や自分で決め
たことに向かって努力することができる
目標数値 85%

《目指す教職員の姿》

- 職員一人一人の個性を大切に、「子供ありき」「子供第一主義」を念頭に、常に真剣に子供たちに寄り添うことができる職員集団「チーム上島」であり続けたい
- 豊かな人間性、教育への愛情と情熱、高い規範意識をもつ教職員によって学校運営を進めていきたい
- 教職員がいつも冷静に熱い気持ちをもって、専門性と指導力を磨き続ける姿勢を大切にしたい

「子供の自分らしさを受け止める教職員」
「愛情と情熱、規範意識を持ち続ける教職員」
「専門性と指導力を磨き続ける教職員」

教職員の働きやすさと働きかいの追求のために

教職員自らのウェルビーイングを大事にできる学校運営
校内が笑顔であふれる人間関係(職員集団)の構築
働き方改革を推進(勤務実態の把握・校務の整理・不祥事根絶)

家庭

学校

地域

協働・連携・つながり・一体感「チーム上島」 社会に開かれた教育課程の実現に向けて

- 情報発信・受信・共有 協力体制の構築
- 地域素材(ひと・もの・こと)を活かした教育活動の充実
- CSを活かした体験活動の充実(地域、保護者ボランティアの応援)
- 学校と家庭のパイプの強化、保護者同士のつながりづくり